



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 株式会社ミダックホールディングス 上場取引所 東 名  
コード番号 6564 URL <https://www.midac.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 恵子  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 高田 廣明 TEL 053-488-7173  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,134	7.6	827	8.7	812	9.3	499	16.3
2023年3月期第1四半期	1,984	26.9	761	17.2	743	15.3	429	21.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 499百万円 (16.3%) 2023年3月期第1四半期 429百万円 (21.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	18.09	18.09
2023年3月期第1四半期	15.58	15.57

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	21,070	11,349	53.8
2023年3月期	21,607	10,983	50.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 11,329百万円 2023年3月期 10,965百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,044	6.9	1,212	△3.5	1,173	△4.2	660	△9.9	23.92
通期	8,454	8.8	3,013	9.4	2,875	6.8	1,731	2.7	62.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	27,773,500株	2023年3月期	27,773,500株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	170,181株	2023年3月期	170,001株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	27,603,452株	2023年3月期1Q	27,558,738株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症における感染症法上の分類移行を受け、外出機会の増加による消費マインドの回復がみられるものの、ロシア・ウクライナ情勢による地政学的リスクが長期化していることや円安進行に伴う物価高の継続など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは2027年3月期までを第1次中期経営計画期間として設定し、当期は第1次中期経営計画期間の2年目としてスタートしています。当期は、「成長加速のための基盤づくり」のため、オーガニックグロースの実践、特に管理型最終処分場「奥山の杜クリーンセンター」における廃棄物受託量の確保に努めております。具体的には、最終的な廃棄物の受け皿となる最終処分場の受け入れ枠を拡大したことに伴い、建設業界を中心とする大型の取引を中心に廃棄物受託量は大きく増加しました。加えて、中間処理施設においては最終処分場との連携をさらに強化し、減容化後に排出される廃棄物をグループ内で内製化するなど、収益力の向上に努めました。

また、原材料等の高騰に伴う処理費用の上昇に対しては、昨年度に引き続き価格転嫁を推し進めることで、収益力の向上に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,134百万円（前年同期比7.6%増）、営業利益は827百万円（同8.7%増）、経常利益は812百万円（同9.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は499百万円（同16.3%増）と増収増益を確保し、第1四半期の売上高、各利益において過去最高を更新しました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 廃棄物処分手業

最終処分場を運営する連結子会社の株式会社ミダックにおいて、管理型最終処分場「奥山の杜クリーンセンター」における受け入れ枠の拡大によって、建設業界との大型の取引を中心に廃棄物受託量は大きく増加しました。以上の結果、売上高は1,919百万円（同8.0%増）となり、セグメント利益は1,082百万円（同13.1%増）となりました。

#### ② 収集運搬事業

産業廃棄物においては、豪雨等に係る災害廃棄物にも対応するなどして受託量の増加に努めましたが、一部取引を仲介管理事業へ切替えたことや大口案件の減少等もあり、受託量は前期よりも減少しました。一般廃棄物においては、新型コロナウイルス感染症における感染症法上の分類移行を受け、飲食店等から排出される一般廃棄物の回収量は増加傾向にあるほか、新規開拓にも注力した結果、受託量は前期よりも増加しました。

以上の結果、売上高は182百万円（同1.5%増）となり、セグメント利益は21百万円（同19.3%増）となりました。

#### ③ 仲介管理事業

大型工事案件等によって、協力会社への仲介が好調に推移しました。以上の結果、売上高は32百万円（同20.8%増）となり、セグメント利益は20百万円（同13.2%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は7,079百万円となり、前連結会計年度末に比べ754百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の減少額772百万円等によるものであります。また、固定資産は13,991百万円となり、前連結会計年度末に比べ217百万円増加しました。これは主に、土地の増加額311百万円等によるものであります。

この結果、総資産は、21,070百万円となり、前連結会計年度末に比べ536百万円減少しました。

#### （負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,247百万円となり、前連結会計年度末に比べ681百万円減少しました。これは主に、未払金の減少額203百万円、未払法人税等の減少額489百万円等によるものであります。

また、固定負債は6,473百万円となり、前連結会計年度末に比べ220百万円減少しました。これは主に、長期借入金金の減少額235百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、9,720百万円となり、前連結会計年度末に比べ902百万円減少しました。

#### （純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は11,349百万円となり、前連結会計年度末に比べ366百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益499百万円を計上したこと等による利益剰余金の増加額361百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日付の「2023年3月期 決算短信」にて公表しました連結業績予想から修正はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,540,406	5,767,905
受取手形及び売掛金	968,534	954,742
棚卸資産	92,548	70,979
その他	233,865	287,033
貸倒引当金	△1,384	△1,413
流動資産合計	7,833,970	7,079,247
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,070,317	1,067,052
機械装置及び運搬具（純額）	604,867	622,026
最終処分場（純額）	5,175,517	5,075,188
土地	2,851,551	3,162,704
建設仮勘定	1,898,153	1,929,336
その他（純額）	73,625	78,880
有形固定資産合計	11,674,033	11,935,189
無形固定資産		
のれん	934,520	874,283
施設設置権	120,300	110,275
その他	33,405	33,462
無形固定資産合計	1,088,225	1,018,021
投資その他の資産		
繰延税金資産	280,499	302,028
その他	730,834	736,284
投資その他の資産合計	1,011,334	1,038,312
固定資産合計	13,773,592	13,991,523
資産合計	21,607,562	21,070,770

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	52,449	44,869
短期借入金	1,290,000	1,290,000
1年内償還予定の社債	16,000	9,000
1年内返済予定の長期借入金	994,657	979,668
未払法人税等	489,389	—
未払金	525,731	321,804
賞与引当金	98,582	50,353
その他	462,891	552,042
流動負債合計	3,929,701	3,247,738
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	5,528,913	5,293,099
最終処分場維持管理引当金	795,238	813,108
資産除去債務	112,505	112,513
その他	57,306	54,400
固定負債合計	6,693,963	6,473,121
負債合計	10,623,664	9,720,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	4,934,175	4,936,698
利益剰余金	6,093,745	6,455,143
自己株式	△152,190	△152,499
株主資本合計	10,965,730	11,329,343
新株予約権	18,167	20,567
純資産合計	10,983,897	11,349,910
負債純資産合計	21,607,562	21,070,770

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,984,208	2,134,944
売上原価	746,361	780,676
売上総利益	1,237,846	1,354,268
販売費及び一般管理費	476,292	526,336
営業利益	761,553	827,931
営業外収益		
受取利息	87	153
不動産賃貸料	2,427	3,839
固定資産売却益	1,913	1,090
その他	1,663	739
営業外収益合計	6,091	5,822
営業外費用		
支払利息	20,385	18,699
その他	3,839	2,790
営業外費用合計	24,224	21,490
経常利益	743,420	812,263
税金等調整前四半期純利益	743,420	812,263
法人税等	314,140	312,848
四半期純利益	429,280	499,415
親会社株主に帰属する四半期純利益	429,280	499,415

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	429,280	499,415
四半期包括利益	429,280	499,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	429,280	499,415

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	廃棄物処分	収集運搬	仲介管理	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	1,777,436	179,614	27,157	1,984,208	—	1,984,208
外部顧客への売上高	1,777,436	179,614	27,157	1,984,208	—	1,984,208
セグメント間の内部売上 高又は振替高	37,029	202	4,457	41,689	△41,689	—
計	1,814,465	179,817	31,614	2,025,897	△41,689	1,984,208
セグメント利益	956,590	17,726	17,754	992,070	△230,517	761,553

(注) 1. セグメント利益の調整額△230,517千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	廃棄物処分	収集運搬	仲介管理	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	1,919,916	182,220	32,807	2,134,944	—	2,134,944
外部顧客への売上高	1,919,916	182,220	32,807	2,134,944	—	2,134,944
セグメント間の内部売上 高又は振替高	87,669	5,051	229	92,951	△92,951	—
計	2,007,586	187,272	33,036	2,227,895	△92,951	2,134,944
セグメント利益	1,082,278	21,139	20,094	1,123,513	△295,581	827,931

(注) 1. セグメント利益の調整額△295,581千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。